

各 位

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 眞壁 八郎
 (コード番号 6445)
 問合せ先責任者 経理部長 岡部 知彦
 (TEL 042-661-3071)

営業外費用（為替差損）の計上ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間に下記の営業外費用を計上いたしました。
 また、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

当第 3 四半期連結累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）において、為替差損 161 百万円を計上いたしました。

これは主として期末（平成 24 年 12 月末）時点の為替相場で当社グループの外貨建債権債務を評価したことで発生した為替評価損です。

なお、上記の金額は、平成 25 年 3 月期第 3 四半期末時点の為替相場による為替差損であり、今後の為替相場の状況により、この額は変動します。

2. 業績予想の修正

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	39,000	2,200	1,300	500	2 円 59 銭
今回修正予想 (B)	39,000	2,000	700	100	0 円 52 銭
増減額 (B-A)	—	△200	△600	△400	—
増減率 (%)	—	△9.1	△46.2	△80.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	37,040	2,354	2,101	207	1 円 07 銭

3. 修正の理由

海外市場における家庭用ミシンの販売は、価格競争が激化する中、順調に販売台数を伸ばしておりますが、下期に入りアジア市場における設備投資の急激な減速による当社産業機器事業に対する影響が当第 4 四半期も継続することが危惧されることや、海外に主力生産拠点を有する当社にとって、急激な円安は一時的ながらも為替評価損計上により営業外損益を悪化させることが想定されるため、平成 24 年 11 月 6 日公表の業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表当日において入手可能な情報に基づき作成したものです。今後様々な要因によって、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上